

住民情報サービス「デタポン」がスマートフォンアプリで登場 ～新着のお知らせ機能などでより便利に～

2015年1月19日 リリース

株式会社熊本放送（本社：熊本市中央区、代表取締役社長・秋岡廣宣、略称RKK）は、テレビのデータ放送を利用して行っている住民情報サービス「デタポン」について、テレビとワンセグのデータ放送、ウェブサイトに加え、スマートフォンアプリで提供を始めました。

アプリは Android 版・iPhone 版、ともにストアからダウンロードが可能。希望する地域を登録しておく、その地域で住民情報が発表になった際にスマートフォン画面にお知らせが届き、内容を即時に見ることができます。

昨年7月の台風8号上陸、11月の阿蘇火山噴火など、自然災害に対する意識が高まる中、本スマートフォンアプリの提供により、更なる利用シーンの拡大が見込まれます。

■住民情報サービス「デタポン」とは

2013年4月にスタートしたRKKのサービスで、自治体から発表された住民情報をRKKテレビ・ワンセグのデータ放送、ウェブサイトに加え、本アプリで見ることができます。自治体が直接入力することができるため承認からオンエアまで短時間で可能。自治体が企画するイベントなど日常の話題から避難所情報まで、地域特有のメニューを組むことができます。現在、2市3町（山鹿市・菊池市・高森町・山都町・あさぎり町）が参加中。

「デタポン」ウェブサイト <http://rkk.jp/detapon/>

■本内容に関するお問い合わせ

株式会社 熊本放送

メディア企画局 メディア広報部 TEL 096-328-5522